

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真
ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援(第2年次)



【有機農産物生産@ピンキアン村】

プロジェクトの研修を経て、白菜を生産する夫婦。2013年9月に有機認定農家となった。



【有機農産物生産@ピンキアン村】

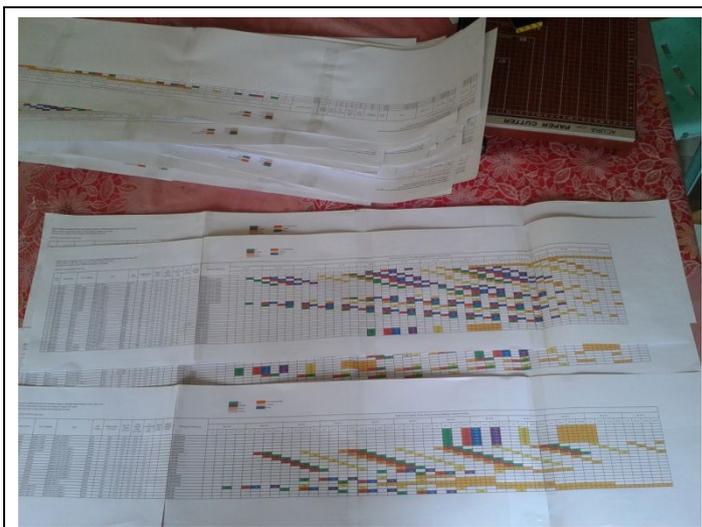
雨除けビニルハウス風景。雨に弱いトマト等の作物が栽培されている。



【有機農産物生産@カロロタン村】

アグロフォレストリー風景。コーン、バナナ、柑橘が育っている。堆肥に鶏糞を使用していることから、2013年9月の有機認証認定は見送られたが、堆肥の問題を解決すれば次回認証される予定。

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真
ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援(第2年次)

	<p>【栽培計画作成】 各農家は同栽培計画に沿って播種、畝立て、定植、施肥、収穫等を行っている。</p>
	<p>【生産・販売者組織①】 2013年8月21日に生産・販売者組織のロンチング・セレモニーにてスピーチする州知事。州知事は自身も有機農場を持ち、有機農業および農業の振興に非常に熱心であり、同プロジェクトに協力的である。</p>
	<p>【生産・販売者組織設立②】 ロンチング・セレモニーの後半は、女優であり環境保護活動に熱心なことで有名な Dr. Chin Chin Gutierrez 女史をゲストに招き、農民との懇親会を行った。</p>

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真
ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援(第2年次)



【有機認証制度運用開始のための会議】

農業省、貿易産業省、州立大学等のパートナーとともに、参加型有機認証 (Participatory Guaranteed System, PGS) 運用開始のためのキックオフミーティングを実施した。



【マーケティング活動①】

2013年9月より、日本人専門家やパートナー農業法人の協力を得て、フィリピンでもっとも知名度のある有機農業市場(マカティのサルセド・ビレッジ)にて週末の販売を開始した。



【マーケティング活動②】

州政府敷地内で開催された農産物展示会にてブースに有機農産物が並ぶ。

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真
ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援(第2年次)



【マーケティング活動③】
農産物販売に参加する日本人学生



【マーケティング活動④】
自主的に自宅近くで有機野菜の販売を開始した農民